

中世木モニタリング調査 ―10月の報告―

日時：2022年10月21日（金） 10時～12時

場所：南丹市日吉町中世木地区

天気：快晴

主宰：前田敦子

参加者：8名

秋風の気持ちのいい天気、10時15分出発

数羽のホオジロと（たぬき？）ため糞を見つけました

アキノタムラソウ、シロヨメナ、センボンヤリ、グミの花
ガズミの実、アケボノソウ、アキチョウジ 他

山際のキノコ

ソウメンタケ、クヌギタケ、ノボリリュウタケ、ハタケシ
メジ、アカヤマタケ、ベニヒガサ、イタチタケ 等々

昼食はいつものクマノミズキの木の下。午後は田んぼの
方から市道に行く



リュウノウギク

田んぼの所にある、アケビの実が沢山有ったので皆で食
べました。

リュウノウギク（シロヨメナと葉の違いを観察）

ハタケシメジを沢山見つけられたので、今夜の鍋にと何
人かが持って帰りました。〔食べた感想聞きたいです〕

マルメロ（クサボケかも）の実を拾いました。持ち主の許
可を得て、ナツメの実を食べました。あっさりした柔らか
いリンゴのようでした。

お腹いっぱいのお観察でした。

2時半ごろ帰京

北村



アケボノソウ



シロヨメナ



ベニヒガサ



トキリマメ



イガホオズキ



ハイチゴザサ